

ジャンボタニシ捕獲器 作成方法



用意するもの



捕獲器用材料

- ① 苗箱 2枚
- ② ペットボトル 3本
- ③ 結束バンド(30cm) 12本

餌用材料

- ④ 米ぬか・きゅうり 適量
- ⑤ 水切りネット 1枚

工具

- ・電動ドリル
- ・のこぎり
- ・はさみ
- ・カッター
- ・ホッチキス
- ・1つ穴パンチ
- ・太いペン

1. 苗箱に穴をあける

2枚を開閉できるように、ドリルで結束バンドを通すための穴を作ります(3か所)



2. ジャンボタニシ捕獲部分の作製

捕獲用のペットボトルを設置する部分のをのこぎりでカットします(3か所)



①ペットボトルの内径の大きさを計り目印をする。



②目印のところをのこぎりでカットする。

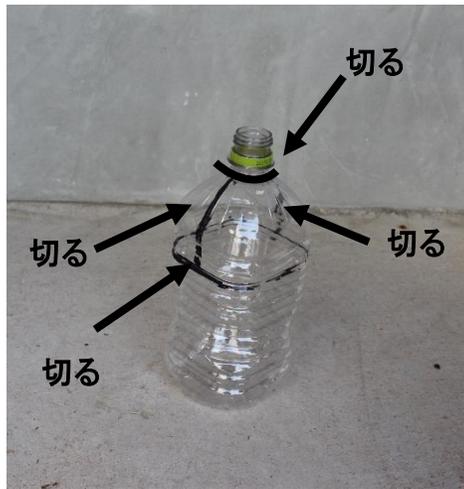


③3か所同じようにカットする。



3. 捕獲用ペットボトルの作製

捕獲用のペットボトルを3セット作ります。



④ 黒い線の部分を
はさみで切り、1本
を半分にして3セッ
ト作る。

⑤ ジャンボタニシの
侵入口用に線を書
き、切る。

⑥ 丈夫にするため、
2枚を重ね少しずら
して両側をホッチキ
スでとめる。

4. 捕獲用ペットボトルの固定

捕獲用のペットボトルを結束バンドで固定します。



⑦ ペットボトルと苗箱を固定するため、結束バンドを通す穴を開けるための目印を書く。



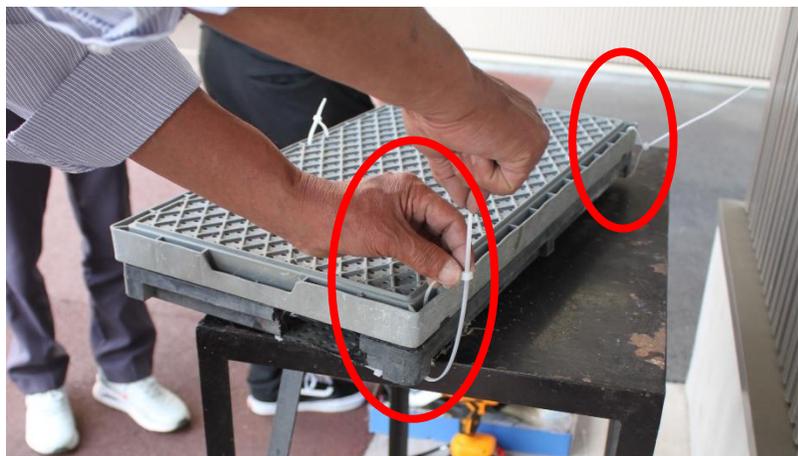
⑧ 目印のところすべてを1つ穴パンチで穴を開け、結束バンドを通して2本で苗箱に固定する。



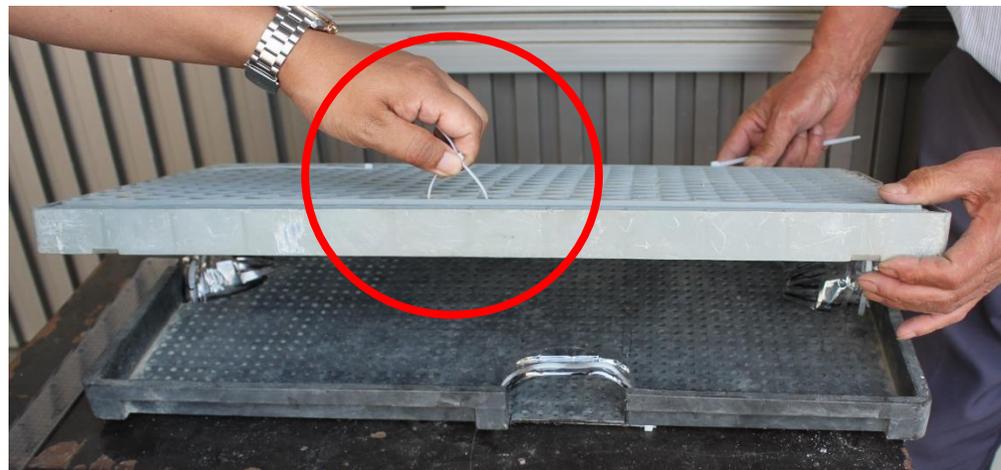
⑨ 3セットを作り、苗箱3カ所に設置する。固定に使った結束バンドの余った部分は切る。



5. 捕獲器の開閉部分の作製



⑩ 苗箱を開閉できるように片面を2カ所結束バンドで固定する。きつくしめすぎないように注意する。



⑪ 最後に、ジャンボタニシに触れなくても良いよう、上側の苗箱に結束バンドで持ち手を作る。

6. 持ち手と開閉部分の作製



⑪ 苗箱を開閉できるように片面を3カ所結束バンドで固定する。きつくしめすぎないように注意する。また反対側に結束バンドで持ち手を作る。

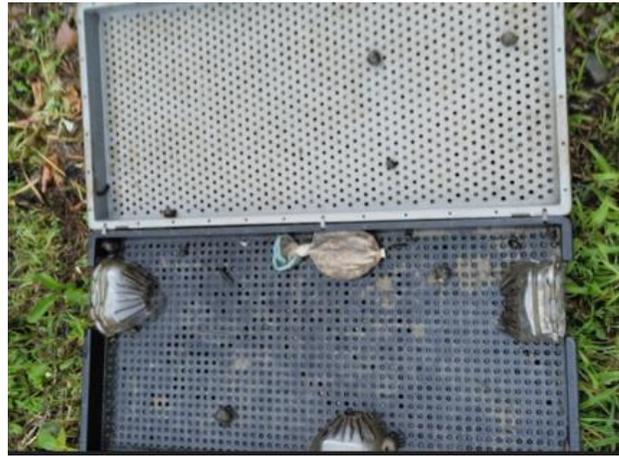


⑫ 水切りネットに米ぬかを入れ、圃場に設置。

7. 圃場に設置と経過



⑬捕獲機を圃場に設置する。
浮かんで流されないように、石を置いて固定する。



⑭設置1日目の様子。
米ぬかの量が少なかったことが原因か、あまり捕獲できていない。



⑮設置3日目の様子。
米ぬかの量を増やし、キュウリを追加したところ、ジャンボタニシが増量。

* 愛媛県農林水産研究所 畜産研究センターが実施されています。

養鶏研究所では、ジャンボタニシを加熱・乾燥処理後、粉碎し、飼料化する試験
参考URL: https://www.pref.ehime.jp/uploaded/life/90975_133390_misc.pdf